

おはよ

兵庫県障害児学校教職員組合（障教組）
神戸市中央区北長狭通5丁目2-10
高教組内 Tel:078-341-6745

2020年4月末 **緊急臨時号** 全職員版



みんなで考えよう!

長引く休校

学習支援になるかもしれませんが

Classi 導入を拙速に進めることには

(民間の学習支援サービス)

大きな問題があるのでは・・・

4月21日の神戸新聞に、「家庭学習を支援するため、インターネットを活用した遠隔授業の環境整備費」と、「ネット環境が家庭にない県立学校（高校、特別支援学校）の生徒ら約500人にタブレット端末を無償貸与する費用」とを本年度補正予算案に盛り込んだことが発表されました。障教組の調査では、ほとんどの特別支援学校にオンラインの学習支援として Classi 導入が進められようとしていて、すでに保護者に連絡が回っている学校もあります。「双方向のコミュニケーションがとれる」「朝の会ができるのでは」と期待する声も聞かれます。休校が長引く中で何か子どもにしてやりたい。その思いはみんな同じです。でも今回の Classi 導入には、以下の通り大きな問題が複数あると私たちは考えています。みんなでこれから慎重に検討していきたいものです。



1 個人情報を守られるのか

今、学習支援サービスとして多くの民間企業が参入してきています。その中でなぜか、特支の校長会で Classi が推奨されたと聞いています。Classi は大学受験を目指す高校の生徒のためのベネッセの子会社です。Classi は4月5日に外部により不正アクセスが行われたと、新聞でも大きく取り扱われました。ベネッセは2014年には全国で3500万件の外部への持ち出しもありましたが、その原因や対策はまだ本格的に講じられていません。今回の導入でサービスを利用するには教員も保護者も個人の ID を登録する必要があり、ID 取得に伴っての個人情報が流出する危険性はないのか、いざ流出が起きたら責任はだれがとるのか、非常に心配されるどころです。特別支援学校には施設からの通学生や複雑な事情を抱えた家庭も多く、かなりの配慮が必要です。すでに Classi を導入した市町立の学校でも、活用をストップしています。慎重に考えないと、大きな問題です。

裏面へ Go!

2 ネット環境は？ 家庭の負担は？

各家庭のネット環境については、今から調査されると思われます。双方向の学習スタイルとして動画の活用をするとなると、たとえば Wi-Fi がない場合は大きな通信料金が発生するなど、家庭によっては保護者に大きな金銭的負担をかけることが予想されます。端末があっても、うまく接続できない家庭もあるでしょう。公教育の場において、ひとりでも取りこぼしがあってはならず、このことで教育格差が広がることはあってはなりません。



3 トラブルや心身への心配

スマホが普及して、特別支援学校でも性犯罪や金銭的な SNS でのトラブルに巻き込まれ、生徒指導に関わる事案が多く発生するようになりました。小中学校や高等学校では「ネット利用の危険性と対策」に関わる授業や保護者向けの啓発活動が活発に行われています。特別支援ではどうでしょうか？残念ながら遅れているのが実情ではないでしょうか？今回の導入で端末を触ることが多くなる以上、危険性も増すでしょう。ネット依存、生活リズムや姿勢や視力への影響も心配です。障害のある子ども達に自分でセーブをかけることは難しく、制限やセキュリティをかけることも保護者に求めたいですが、そんな丸投げでよいのでしょうか？何の対策も打ち出さないうまま、導入してから対策を考えるでよいのでしょうか？

4 拙速な手続きへの不信

最後は導入への手続きの問題です。皆さんがこの件を聞かれたのはいつでしたか？相談はありましたか？障教組の調査では、出勤している少数の職員で相談、あるいは管理職判断で決めたなど、民主的な手続きを踏まずに決定している学校が多くありました。県が「提案してから明日までに返事」など拙速な対応を求めたからです。学校によっては一度協議して導入しないと決めたのに、さらに再検討を校長会で求められたところもあると聞いています。今の状況では仕方なかったとはいえ、あまりに乱暴ではないでしょうか。そもそも学校の教育課程や教育内容、方法については、学校に編成権があります。こんな強引とも言える手続きには大きな不信を抱かざるを得ません。緊急事態でのこととはいえ、あまりにも残念です。

障教組は今週中に県に問題解決に向けて要求書を提出する予定です

ご意見があったら聞かせてください